

4館 スタンプラリー

お屋敷4館に入館してスタンプを集めましょう! 全て集めた方に先着でプレゼントがあります!

※オリジナルグッズもしくはピンバッジ各種の中からいずれか一点をお選びいただけます。各プレゼントはなくなり次第順次終了です。

名古屋 お屋敷めぐり

大正昭和時代の名古屋で味わう、大人の時間旅行。



裏面に記入ください
引き換え券
(切り取り無効)

開催期間 令和4年 9月9日(金) ~ 10月10日(月) (祝) 休館日 各館とも 月曜日(祝日の場合は翌平日)

※景品がなくなり次第終了

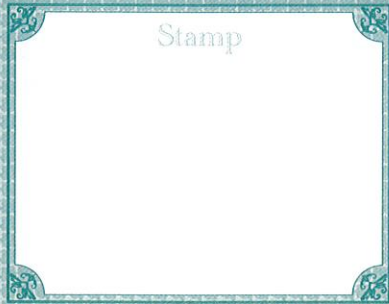
主催:文化のみち二葉館 文化のみち榎木館 旧豊田佐助邸 揚輝荘

文化のみち二葉館【名古屋市旧川上貞奴邸】



ひときわ目立つオレンジ色の洋風屋根、ステンドグラスの光がこぼれる大広間、そして落ち着いた伝統的な和室—東洋と西洋の文化が溶け合った大正ロマンの香り高い館は、日本初の女優と謳われた川上貞奴と電力王と称された福沢桃介が、大正から昭和初期にかけて暮らしていた邸宅を移築・復元したものです。

- ◆名古屋市東区榎木町3-23
- ◆TEL 052-936-3836
- ◆入館料 一般200円
- ◆開館時間 10:00~17:00
- ◆URL <https://www.futabakan.jp/>

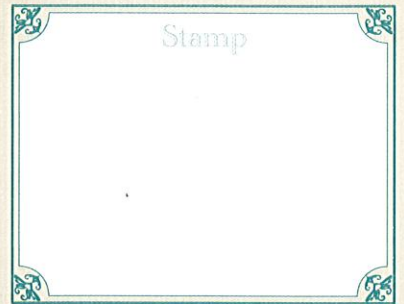


文化のみち榎木館

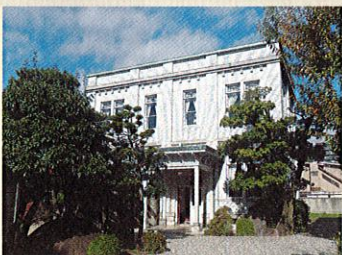


陶磁器貿易商、井元為三郎によって建てられた館は、都会のけん騒を忘れさせるように静かに佇み、大正末から連なる記憶を今へ伝えていきます。ステンドグラスの色鮮やかな光に満たされた洋館、懐かしい薫りにあふれる和館、四季折々の趣が時を忘れさせる庭園、それら全てが皆様のご来館をお待ちしています。

- ◆名古屋市東区榎木町2-18
- ◆TEL 052-939-2850
- ◆入館料 一般200円
- ◆開館時間 10:00~17:00
- ◆URL <https://www.shumokukan.city.nagoya.jp>



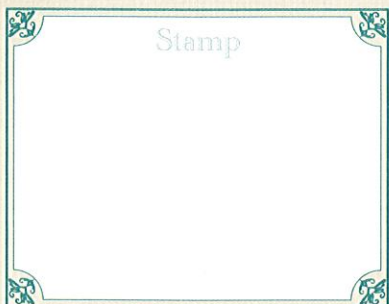
旧豊田佐助邸



発明王・豊田佐吉の弟で佐吉を支えた実業家の豊田佐助が住んでいた邸宅です。大正時代に建てられた白いタイル張りの洋館と広い間取りの和館で構成されており、鶴亀に「とよだ」の文字をデザインした換気口など、建物へのこだわりがうかがい知ることができます。



- ◆名古屋市東区主税町3-8
- ◆問合せ先 名古屋まちづくり公社
TEL 052-678-2220
- ◆入館料 無料
- ◆開館時間 10:00~15:30
- ◆URL
<http://www.city.nagoya.jp/kankobunka/koryu/page/0000011585.html>



※旧豊田佐助邸では景品交換ができませんので、恐れ入りますが他の3館にてお願いします。

揚輝荘 聴松閣(南園)



大正から昭和初期にかけて(株)松坂屋の初代社長15代伊藤次郎左衛門祐民によって構築された別邸です。南園に位置する聴松閣は、ハーフティンバーの外壁など山荘風の外観をした迎賓館で、昭和12年に建築されました。地下1階~地上3階の各室は各国様式がミックスされており、地階は全体がインド様式となっています。

- ◆名古屋市千種区法王町2-5-17
- ◆TEL 052-759-4450
- ◆入館料 一般300円
- 北園は入園無料です
- ◆開館時間 9:30~16:30
- ◆URL <https://www.yokiso.jp>



※揚輝荘北園には今回のスタンプの設置はありません。



市バス・地下鉄での
お出かけが便利でお得です。 **ドニチエコきっぷ** 一日乗車券を利用してご来館の方は入館料割引!

文化のみち二葉館

文化のみち榎木館

一般 200円 ▶ 160円

揚輝荘 聴松閣

一般 300円 ▶ 240円

※「ドニチエコきっぷ」「一日乗車券」は、ゆとりーとライン(高架区間)、名鉄バス、あおなみ線、リニモでは利用できません。

(アンケート)
① 男性・女性
② 年代
③ 参加回数

大正昭和時代を名古屋で味わう、大人の時間旅行。

名古屋お屋敷めぐり

開催期間 令和4年 9月9日(金)～10月10日(月)祝



期間中の催し

新型コロナウイルスの感染拡大防止に伴い、催事が中止または変更になる場合があります。各催事の詳細につきましては各館にお問合せください。

文化のみち二葉館

◆ 姫きもの展 一枚の着物から今年七枚の姫きもの

期間/9月14日(水)～19日(月)祝 10:00～17:00
場所/2階 和室

着物をほどいてミニチュアサイズで仕立てた“姫きもの”。今年は1枚の着物から7枚の“姫きもの”が完成しました。さてどんな“姫きもの”へ変化したのか是非ご覧ください!



◆ 「色紙姫きもの」制作講習会

期間/9月15日(木)～17日(土)
各日 第1回10:30～12:00 第2回13:30～15:00
場所/1階 集会室 定員/各回6名(中学生以上)
材料費/1,000円(別途要入館料) ※縫製道具をご持参ください
申込方法/9月3日(土)10:00より
文化のみち二葉館へ電話申込(先着受付)



どなたにも簡単に立体的な可愛いらしい「色紙姫きもの」ができます。生地には線も引いて切るので後は縫うだけです。

◆ 「五感で楽しむ伝統芸能」三味線体験付 無料講習会 四畳半の独り言 小唄は日本の“シャンソン”“ボサノバ”

日時/9月24日(土)13:30～14:30
場所/1階 大広間 定員/10名
申込方法/9月11日(日)10:00より
文化のみち二葉館へ電話申込
参加費/無料(別途要入館料)
協力/端唄 華房流華の会



華房真子 華房小真

地方唄・俗曲・座敷歌・端唄・小唄・甚句・どどいつー伝統芸能と呼ばれるものうち、とりわけ「歌」については様々な種類の楽曲があります。今回は、「小唄」の歴史や特徴を、歌と三味線の演奏を聞きながら楽しく学びます。また三味線の体験もできます。普段着で気軽にご参加ください!

◆ 愛知の美味しい文学展

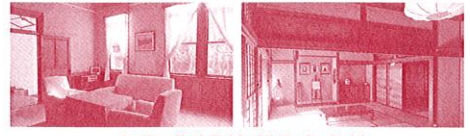
期間/10月5日(水)～11月30日(水)10:00～17:00
場所/2階 展示室

愛知の食と文学をテーマに、食の総合誌「あじりげ」や愛知ゆかりの文学者のエッセイ、作品などから作家の食事情や名古屋めしのお話などを紹介します。



旧豊田佐助邸 無料公開中

※西隣の旧春田鉄次郎邸も見学することができます。(レストラン部分除く)
旧豊田佐助邸の係員までお申し出ください。
※「東区文化のみちガイドボランティアの会」による建物等のガイドは当面の間休止しています。再開につきましてはお尋ねください。



旧豊田佐助邸(左:洋間、右:和室)



旧春田鉄次郎邸

文化のみち榎木館

◆ 和紙スイーツ展 ～たからもの～

期間/9月9日(金)～10月10日(月)祝 最終日は15:00まで
美しい景色や思い出の心の宝物です。そんな「たからもの」をお菓子と重ねた甘く楽しい世界をどうぞお楽しみ下さい。



◆ 和紙スイーツ展 ワークショップ

期間/①9月24日(土)11:00～14:00～
②9月25日(日)11:00～14:00～
1日2回×2日間(合計20名様) 各回1時間程度
定員/各回5名様 参加/小学生以上 小学生の方は保護者同伴
費用/無料(要入館料)
申し込み/9月9日(金)午前10:00から文化のみち榎木館で電話受付
薄い和紙を使って、それを重ねたり紐状に形を変えたりしながらカップケーキを作ります。



揚輝荘

◆ “伝統と革新”世界を渡る兄弟デュオ「KUNI-KEN 津軽三味線ライブ」

日時/9月18日(日) ①11:00～ ②13:30～
場所/南園聴松閣 地階多目的ホール
定員/各回先着28名(先着順に整理券を配布します)
参加費/無料(要 聴松閣入館料)
出演/“KUNI-KEN”(兄:KUNIAKI 弟:KENJI)



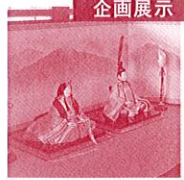
定期公演

四日市市出身の兄弟三味線ロックユニットが織りなす津軽じょんがら節の曲弾きから、オリジナル曲まで楽しんでいただけます。

◆ 環境と文化展

「四季を未来へ、文化で紡ぐ」

期間/9月3日(土)～10月2日(日)
場所/南園聴松閣 2階展示エリア 参加費/無料(要 聴松閣入館料)
会場では「日本文化の中の五節句」に関する説明パネルや、それぞれの節句行事の“しつらえ”に使用される品々を展示します。



企画展示

◆ パステル画 作品展

期間/9月3日(土)～10月2日(日)
場所/南園聴松閣 2階展示エリア 参加費/無料(要 聴松閣入館料)
パステルを使用して、指やティッシュペーパーなどで制作できるパステル画の作品展です。作品は風景画・静物画・抽象画など多様です。



企画展示

◆ 「木目込み人形作り」教室 ※応募申込締切: 9月15日(木)(必着)

日時/9月25日(日)13:30～15:30
場所/南園聴松閣 地階多目的ホール
定員/10名(ハガキで申込み、締切後抽選にて決定)
参加費/700円(要 聴松閣入館料)
講師/Sechie ～節会～ 代表・大西 嘉彦さん
桐の木粉を粘土状にしたボディに布をまわらせて思い思いの木目込み人形を作り、日本の伝統文化に触れていただけます。



ワークショップ



■ 文化のみち二葉館 東区榎木町3-23
■ 文化のみち榎木館 東区榎木町2-18
■ 旧豊田佐助邸 東区主税町3-8

○ なごや観光ルートバスめぐり「文化のみち二葉館」下車
○ 市バス「白壁」、「清水口」、「東片端」、「飯田町」下車
各バス停から徒歩1分～5分(基幹バス2号、幹名駅1が便利です。)
○ 地下鉄桜通線「高岳」下車
1番出口または2番出口から北へ徒歩10分～13分

■ 揚輝荘(聴松閣) 千種区法王町2-5-17
○ 市バス「法王町」下車 徒歩5分 ○ 地下鉄東山線「覚王山」下車 1番出口より北へ徒歩10分
※バス停、地下鉄出口から各施設へは案内図を参考にお越しください

